

【ニュースリリース】

2024年3月29日

株式会社アドバンテッジパートナーズ

## AP ファンド投資先からコロナ禍以降 4 社目の IPO をマテリアルグループが実現

株式会社アドバンテッジパートナーズがサービスを提供するファンド（本リリースにおいて「AP ファンド」）の投資先である、マテリアルグループ株式会社が、2024年3月29日付で東京証券取引所グロース市場に上場（証券コード：156A）しました。

マテリアルグループは、PR 発想と、「世の中の経済活動を動かしている“感情”に影響するストーリー」を構築するストーリーテリングをコアとしたマーケティング・コミュニケーションの専門事業集団です。PR 業界随一の企画力を武器に、アジア初となる Campaign Global Agency of the Year の Bronze 受賞（2021年）をはじめ、国内外において業界トップランナーとしての高い評価を頂いております。

マテリアルグループへの投資は、既存のマス広告に対して費用対効果に優れた PR 発想とストーリーテリングの強固な競争優位性と、デジタル広告を中心とした周辺分野への進出を見立てたグロース投資であり、売上高は投資実行前の 19.1 億円（2018年8月期）から、57.7 億円（2024年8月期業績予想）へと、約 3 倍に伸びる事を見込んでいます。この間アドバンテッジパートナーズは、6 社の追加買収、経営人材の補強、大口クライアント開拓等、様々なバリュークリエイション活動を支援しました。

本 IPO に際して、主幹事会社は野村證券が務め、アドバンテッジパートナーズも蓄積した IPO ノウハウを基に協業しました。結果として、AP ファンド投資先の IPO は、2020年3月のきずなホールディングスから 4 件連続しての仮条件上振れと、仮条件レンジの上限での公開価格決定となり、多様な市況下で安定した執行を実現しております。

アドバンテッジパートナーズは、今後もマテリアルグループの発展と、会社ミッションの「すべての個性に情熱を灯し、可能性を最大化する」の実現をサポートして参ります。

### <マテリアルグループ株式会社の概要>

会社名 マテリアルグループ株式会社

代表者 代表取締役 青崎 曹

事業内容 PR・デジタルを中心としたマーケティング・コミュニケーション支援

URL <https://materialgroup.jp/>

以上